

ThinkPad

ThinkPad OneLink Dock ユーザー・ガイド

i <http://www.lenovo.com/safety>

注：本製品をインストールする前に、必ず 21 ページの付録 B 『Lenovo 保証規定』の保証情報をお読みください。

第 5 版 (2015 年 3 月)

© Copyright Lenovo 2013, 2015.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

第1章. ドックについて	1	第5章. 問題判別	17
製品説明	1	付録 A. サービスおよびサポート	19
ドック上のコネクタおよびコントロールの位置	2	オンライン技術サポート	19
システム要件	4	電話技術サポート	19
第2章. ドックの取り付け	5	付録 B. Lenovo 保証規定	21
ドックのノートブック・コンピューターへの接続	5	第1章 - 共通条項	21
デバイス・ドライバーの Windows オペレーティング・システムへのインストール	6	第2章 - 各国固有の条項	23
第3章. ドックの使用	7	第3章 - 保証サービス情報	26
ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックの使用	7	Suplemento de Garantía para México	27
USB 3.0 コネクタ (バッテリー充電機能付き) の使用	7	付録 C. 電磁波放出の注記	29
USB コネクタの使用	7	Federal Communications Commission Declaration of Conformity	29
ギガビット・イーサネット・コネクタの使用	8	付録 D. 特記事項	33
HDMI コネクタの使用	8	リサイクル情報	33
第4章. ドックの使用	9	リサイクル情報 (ブラジル)	33
ビデオ出力モードの理解	9	輸出種別に関する注意事項	34
ビデオ出力モードの開始	9	商標	34
拡張モードの開始	9	付録 E. 有害物質の使用制限指令 (RoHS)	35
ミラー・モードの開始	10	EU 連合 RoHS	35
シングルディスプレイ・モードの開始	11	中国 RoHS	35
ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にする	13	トルコ RoHS	35
外付けモニター・ディスプレイの回転	13	ウクライナ RoHS	35
外付けモニターのカラー品質の設定	14	インド RoHS	35
外付けモニターの解像度の設定	15		

第 1 章 ドックについて

ここでは、ThinkPad® OneLink Dock (これ以降、ドックと呼びます) に関する製品説明、コネクタとコントロールの位置、およびシステム要件を記載します。

製品説明

ドックは、イーサネット・デバイスや、HDMI (ハイデフィニション・マルチメディア・インターフェース) モニターやプロジェクター、ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャック、USB (ユニバーサル・シリアル・バス) デバイスなどの複数のデバイスにノートブック・コンピューターを簡単に接続できるようにするポータブルの拡張モジュールです。帯域幅を広くしてパフォーマンスを向上させる目的では、2つの USB 3.0 コネクタが提供され、一般的な USB デバイスには、2つの USB 2.0 コネクタが提供されます。また、ネットワークに接続するときには、ギガビット・イーサネット速度もサポートします。

OneLink ケーブルを使用してノートブック・コンピューターをドックに接続し、複数のデバイスをドックに接続し、ノートブック・コンピューターでドックを設定して、作業域をセットアップできます。こうすることで、ノートブック・コンピューターをドックに接続したときに、その都度、複数のデバイスを使用できるようにするための準備が整います。

オプション・パッケージには、以下が含まれます。

- ThinkPad OneLink Dock
- AC 電源アダプター
- 電源コード
- 保証・保守についての小冊子

欠落または損傷した品目がある場合は、ご購入先にご連絡ください。ご購入を証明するものと梱包材は保存しておいてください。保証サービスを受ける際にそれらが必要になる場合があります。

ドック上のコネクターおよびコントロールの位置

次の図は、ドック上のコネクターおよびコントロールの位置の確認に役立ちます。

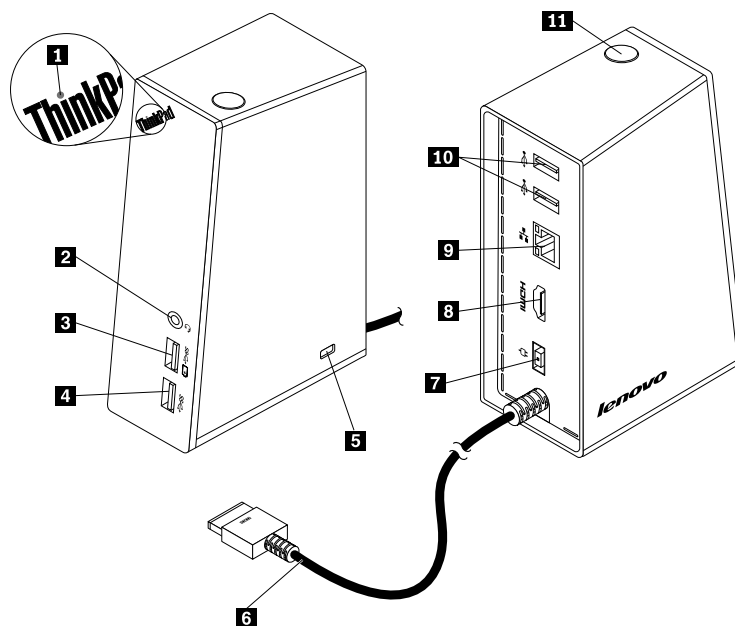


図1. ドックの概要

1 電源インジケータ	7 電源コネクター
2 ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャック	8 HDMI コネクター
3 USB 3.0 コネクター (バッテリー充電機能付き)	9 ギガビット・イーサネット・コネクター
4 USB 3.0 コネクター	10 USB 2.0 コネクター
5 セキュリティー・ロック・スロット	11 電源ボタン
6 OneLink ケーブル	

1 電源インジケータ

電源インジケータには、ドックに接続されているノートブック・コンピューターの電源ステータスが表示されます。

- 電源インジケータが赤く点灯している場合は、ノートブック・コンピューターがオンになっていることを示します。
- 電源インジケータがオフの場合は、ノートブック・コンピューターが電源オフ状態、スリープ状態、または休止状態であるか、ドックがノートブック・コンピューターから切断されていることを示します。

2 ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャック

ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックは、ヘッドセット、マイクロホン、またはスピーカーとの接続に使用されます。

3 USB 3.0 コネクタ (バッテリー充電機能付き)

USB 3.0 コネクタ (バッテリー充電機能付き) は、次のような操作を行う際に使用されます。

- USB デバイス (USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0、および USB 3.0 互換) への接続
- ノートブック・コンピューターが電源オフ状態、スリープ状態、または休止状態の場合でも、ドックがノートブック・コンピューターから切断されている場合でもデバイスを充電

4 USB 3.0 コネクタ

USB 3.0 コネクタ (USB 1.0、USB 1.1、USB 2.0、および USB 3.0 互換) は、USB デバイスに接続する際に使用されます。

5 セキュリティー・ロック・スロット

セキュリティー・ロック・スロットは、セキュリティー・ケーブル・ロックによってドックを安全に保護するために使用します。

注：セキュリティー・ケーブル・ロックは、オプション・パッケージには含まれていません。必要に応じて、セキュリティー・ケーブル・ロックを購入してください。

6 OneLink ケーブル

OneLink ケーブルは、ドックをノートブック・コンピューターに接続する際に使用します。

注：火災による損傷を避けるには、OneLink ケーブルを接続するノートブック・コンピューターが以下のいずれかの要件を満たしていることを確認します。

- ノートブック・コンピューターの筐体の可燃性が、クラス V-1 未満でないこと。
- ノートブック・コンピューターの筐体が、金属製であること。

7 電源コネクタ

電源コネクタを使用して、電源アダプターを接続します。

注：ドックの電源定格入力は、20 V および 3.25 A です。

8 HDMI コネクタ

HDMI コネクタを使用すると、HDMI ケーブルを使って外付け HDMI モニターをドックに接続したり、VGA (Video Graphics Array) コネクタを備えた外付けモニターを HDMI - VGA 変換アダプターを使ってドックに接続することができます。

9 ギガビット・イーサネット・コネクタ

ギガビット・イーサネット・コネクタを使用すると、イーサネット・ケーブルを使用して、ドックをネットワークに接続できます。

10 USB 2.0 コネクタ

2つの USB 2.0 コネクタ (USB 1.0、USB 1.1、および USB 2.0 互換) は、USB デバイスに接続する際に使用されます。

11 電源ボタン

電源ボタンは、ノートブック・コンピューターの電源のオンとオフを切り替えたり、スリープ状態または休止状態にする際に使用されます。このためには、ご使用のノートブック・コンピューターの電源プランの設定を変更する必要があります。詳しくは、ご使用のノートブック・コンピューターに付属のユーザー・ガイドを参照してください。

システム要件

ドックを使用する前に、ご使用のノートブック・コンピューターに以下のいずれかのオペレーティング・システムがインストールされていることを確認してください。

- Microsoft® Windows® 7
- Microsoft Windows 8
- Microsoft Windows 8.1

第2章 ドックの取り付け

この章では、ご使用のノートブック・コンピューターにドックを接続する方法、およびデバイス・ドライバーを手動でインストールする方法について説明します。

ドックのノートブック・コンピューターへの接続

このトピックでは、提供された電源アダプター、電源コード、および OneLink ケーブルを使用して、ドックをノートブック・コンピューターに接続する方法について説明します。

注：ドックを電源に正しく接続してください。

ドックをノートブック・コンピューターに接続するには、次のようにします。

1. ノートブック・コンピューターから電源アダプターを取り外します。
2. ノートブック・コンピューターから Lenovo® OneLink コネクター・カバーを取り外します。

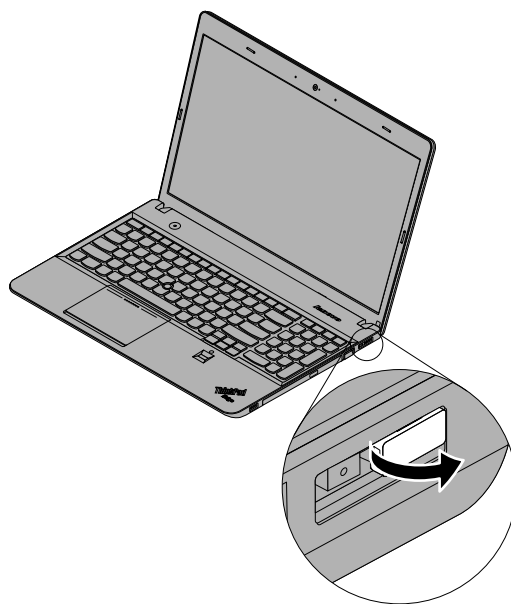


図2. Lenovo OneLink コネクター・カバーの取り外し

3. ドックを AC 電源とノートブック・コンピューターに接続するには、次のようにします。
 - a. 電源アダプターを電源コードに接続します **1**。
 - b. 電源アダプターの DC 入力コネクタを、ドック上の電源コネクタに接続します **2**。

注：ドックに付属の電源アダプターは 65 W 電源アダプターです。ノートブック・コンピューターに付属しているのが 90 W 電源アダプターである場合、90 W 電源アダプターをドック上の電源コネクタに接続して、ご使用のノートブック・コンピューターに十分な電力が供給されることを確認してください。

- c. ノートブック・コンピューター上の Lenovo OneLink コネクタに OneLink ケーブルを接続します **3**。
- d. 電源コードの電源プラグを電源コンセントに接続します **4**。これで、ドックを使用できるようになりました。

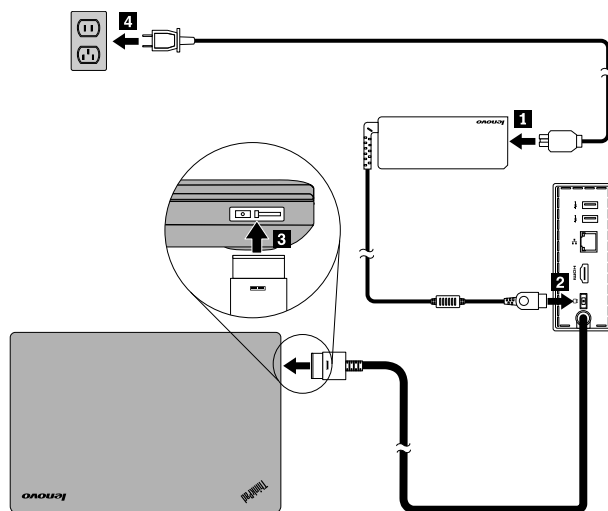


図3. ドックの電源機構およびノートブック・コンピューターへの接続

デバイス・ドライバーの Windows オペレーティング・システムへのインストール

ノートブック・コンピューター・モデルとオペレーティング・システムによっては、ドックのデバイス・ドライバーがご使用のノートブック・コンピューターに初期インストールされていることがあります。この場合、ドックは、AC 電源とノートブック・コンピューターに正しく接続するだけですぐに使用できます。ドックのデバイス・ドライバーが初期インストールされているのは、以下のノートブック・コンピューター・モデルです。

- **Windows 7 の場合:** ThinkPad E440、E540、S1 Yoga、および X1 Carbon ノートブック・コンピューター
- **Windows 8.1 の場合:** ThinkPad B5400、M5400、E440、E540、S440、S540、S1 Yoga、および X1 Carbon ノートブック・コンピューター

注：Windows 8 オペレーティング・システムがインストールされているノートブック・コンピューター・モデルには、ドックのデバイス・ドライバーは含まれていません。

お使いのノートブック・コンピューターにドックのデバイス・ドライバーが初期インストールされていない場合は、<http://www.lenovo.com/onelinkdrivers>で最新デバイス・ドライバーを入手することもできます。そして、画面の指示に従ってデバイス・ドライバーをインストールします。

第3章 ドックの使用

この章では、ドック上でヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャック、USB コネクタ、ギガビット・イーサネット・コネクタ、HDMI コネクタを使用する方法について説明します。

ノートブック・コンピューターの電源がオンになっているときに、ドック上の適切なコネクタにデバイスを接続できます。ノートブック・コンピューターが新しいデバイスを認識するには、通常数秒間かかります。

ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックの使用

ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックは、3.5 mm ヘッドセットとマイクロホンを併合したジャックです。これは標準の 3.5 mm ヘッドセット、マイクロホン、またはスピーカーでのみ動作します。

ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを使用するには、ヘッドセット、マイクロホン、またはスピーカーをドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックに接続します。

注：ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックに接続されたヘッドセット、マイクロホン、およびスピーカーは、ドックがノートブック・コンピューターに正しく接続および認識されると、ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックは自動的に使用可能になります。ただし、デバイスから音が聞こえない場合は、次のようにします。

- 次の Web サイトの指示に従って、最新のデバイス・ドライバーをインストールします。
<http://www.lenovo.com/onelinkdrivers>
- ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にします。詳しくは、13 ページの『ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にする』を参照してください。

USB 3.0 コネクタ (バッテリー充電機能付き) の使用

バッテリー充電機能のある USB 3.0 コネクタを使用すると、コンピューターがシャットダウンしたとき、スリープ状態または休止状態であるとき、またはノートブック・コンピューターからドックが切り離されたときでも、デバイスを充電できます。

デバイスを充電するには、USB ケーブルを使って、ドック上のバッテリー充電機能のある USB 3.0 コネクタにデバイスを接続します。

注：

- 大部分のデバイスは、バッテリー充電機能のある USB 3.0 コネクタで充電できますが、その構成によっては、充電できないデバイスもあります。
- 充電時間は、デバイスの構成や環境によって異なります。

USB コネクタの使用

USB コネクタを使用するには、USB ケーブルを使って、ドック上の 4 つの USB コネクタのいずれかに USB デバイスを接続します。

ドック上の USB コネクタに USB デバイスが正しく接続されると、Windows 通知領域に、USB デバイスがコンピューターに接続されたことを示す情報ウィンドウが表示されます。

ギガビット・イーサネット・コネクターの使用

ドック上のギガビット・イーサネット・コネクターを使用するには、イーサネット・ケーブルを使用してネットワークにドックを接続し、ドックが Windows オペレーティング・システムによって完全に構成されるまで待ちます。

注：ドックのギガビット・イーサネット・コネクターは、ThinkVantage® Access Connections™ プログラムを完全にサポートしています。

HDMI コネクターの使用

ドック上のビデオ出力コネクターは、標準の HDMI コネクターです。HDMI コネクターを使用するには、HDMI ケーブルを使用して、外付けの HDMI モニターをドックに接続します。VGA コネクターを装備した外付けモニターを、HDMI - VGA 変換アダプターを使用してドックに接続することもできます。

ビデオ設定を調整して、ドックの使用をカスタマイズすることができます。詳しくは、9 ページの第 4 章『ドックの使用』を参照してください。

注：パフォーマンスを向上させるため、外付けモニターを時々調整し、その設定をドックのビデオ出力に合わせてください。調整手順について詳しくは、外付けモニターに付属の資料を参照してください。

第4章 ドックの使用

この章では、ドックのビデオ出力機能、およびニーズに合わせてドックを構成する方法について説明します。

注：この章で言及されているグラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) は、ご使用のコンピューターに取り付けられているグラフィック・カードのモデルに応じて異なる場合があります。

ビデオ出力モードの理解

ドックは、次の3種類のビデオ出力モードで動作します。

• 拡張モード

ドックが拡張モードで作動している場合、ディスプレイを2つのモニターに分割します。ノートブック・コンピューター・モニターがプライマリー・ディスプレイとなり、外付けモニターがセカンダリー・ディスプレイとなります。デフォルトでは、外付けモニターのディスプレイはノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイの右側にあります。

拡張モードでは、一方のディスプレイからもう一方のディスプレイへとウィンドウをドラッグ・アンド・ドロップできます。また、以下のようにすることで、生産性を向上させることができます。

- 1台のディスプレイで電子メールを読み、別のディスプレイで添付ファイルを開く
- 1つのスプレッドシートを2つのディスプレイにわたって表示する
- グラフィックス編集を行うとき、他のディスプレイにすべてのパレットやツールバーを置いて、作業域を増やす
- 1台のディスプレイにデスクトップを表示したままにし、別のディスプレイでビデオを鑑賞する

• ミラー・モード

ドックがミラー・モードで作動している場合、ノートブック・コンピューターの画面が外付けモニターに複製されます。ドックは、自動的に外付けモニターの設定 (画面解像度、カラー品質、およびリフレッシュ・レート) を選択します。これにより、ノートブック・コンピューターの設定に基づき、最適な解像度を使用することができます。

• シングルディスプレイ・モード

ドックがシングルディスプレイ・モードで作動しているときは、1台のスクリーンにのみデスクトップを表示できます。

ビデオ出力モードの開始

ここでは、目的のビデオ出力モードを開始する方法について説明します。

拡張モードの開始

拡張モードを開始するには、次のようにします。

Windows 7 オペレーティング・システムの場合：


1. 『スタート』 → 『コントロール パネル』または 『スタート』 → 『設定』 → 『コントロール パネル』をクリックします。
2. 『コントロール パネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。

- 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『表示画面を拡張する』を選択します。
 4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. ポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示します。
 - b. 『検索』 をクリックします。
 - c. アプリ画面で、右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『表示画面を拡張する』を選択します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8.1 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. 画面左下にある矢印アイコン  をクリックして、アプリ画面に移動します。
 - b. 右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『表示画面を拡張する』を選択します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

ミラー・モードの開始

ミラー・モードを開始するには、次のようにします。

Windows 7 オペレーティング・システムの場合:


1. 『スタート』 → 『コントロールパネル』 または 『スタート』 → 『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。

- 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『表示画面を複製する』を選択します。
 4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. ポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示します。
 - b. 『検索』 をクリックします。
 - c. アプリ画面で、右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『表示画面を複製する』を選択します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8.1 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. 画面左下にある矢印アイコン  をクリックして、アプリ画面に移動します。
 - b. 右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『表示画面を複製する』を選択します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

シングルディスプレイ・モードの開始

シングルディスプレイ・モードを開始するには、次のようにします。

Windows 7 オペレーティング・システムの場合:


1. 『スタート』 → 『コントロールパネル』 または 『スタート』 → 『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。

- 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『1にのみデスクトップを表示する』または『2にのみデスクトップを表示する』を選択します。
 4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. ポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示します。
 - b. 『検索』 をクリックします。
 - c. アプリ画面で、右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『1にのみデスクトップを表示する』または『2にのみデスクトップを表示する』を選択します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8.1 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. 画面左下にある矢印アイコン  をクリックして、アプリ画面に移動します。
 - b. 右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
3. 『複数画面』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『1にのみデスクトップを表示する』または『2にのみデスクトップを表示する』を選択します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

注：『1にのみデスクトップを表示する』を選択すると、ノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイがオンになり、外付けモニターのディスプレイがオフになります。外付けモニターのディスプレイがオフになっても、オーディオ、イーサネット、USB 接続などの他の機能は動作します。『2にのみデスクトップを表示する』を選択すると、外付けモニターのディスプレイがオンになり、ノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイがオフになります。

ヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にする

ドック上のヘッドセットおよびマイクロホン・コンボ・ジャックを手動で使用可能にするには、次のようにします。

1. Windows 通知領域にあるスピーカー・アイコンを右クリックします。ポップアップ・メニューが開きます。
2. 『再生のデバイス』をクリックして USB オーディオ・ライン出力デバイスを選択してから、『録音』タブをクリックして USB オーディオ・ライン入力デバイスを選択します。
3. 『OK』をクリックします。

注：新しい設定を適用するには、オーディオ・デバイスを使用しているアプリケーションを再起動します。

外付けモニター・ディスプレイの回転

ドックを使用して、外付けモニター・ディスプレイだけを回転させることができます。

外付けモニター・ディスプレイを回転させるには、次のようにします。

Windows 7 オペレーティング・システムの場合:


1. 『スタート』 → 『コントロール パネル』または 『スタート』 → 『設定』 → 『コントロール パネル』をクリックします。
2. 『コントロール パネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』をクリックします。
3. 『向き』ドロップダウン・リスト・ボックスから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - **横:** 外付けモニター・ディスプレイは、ノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイと同じ状態になります。
 - **縦:** 外付けモニター・ディスプレイは左に 90 度回転します。
 - **横(反転):** 外付けモニター・ディスプレイの上下が逆転します。
 - **縦(反転):** 外付けモニター・ディスプレイは右に 90 度回転します。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロール パネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロール パネル』をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. ポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示します。
 - b. 『検索』をクリックします。
 - c. アプリ画面で、右側にスクロールし、『Windows システム』セクションの『コントロール パネル』をクリックします。

- 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。
- 『向き』ドロップダウン・リスト・ボックスから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - 横: 外付けモニター・ディスプレイは、ノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイと同じ状態になります。
 - 縦: 外付けモニター・ディスプレイは左に90度回転します。
 - 横(反転): 外付けモニター・ディスプレイの上下が逆転します。
 - 縦(反転): 外付けモニター・ディスプレイは右に90度回転します。
- 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8.1 オペレーティング・システムの場合:

- 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - 画面左下にある矢印アイコン  をクリックして、アプリ画面に移動します。
 - 右側にスクロールし、『Windows システム』セクションの『コントロールパネル』をクリックします。
- 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』をクリックします。
- 『向き』ドロップダウン・リスト・ボックスから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - 横: 外付けモニター・ディスプレイは、ノートブック・コンピューター・モニターのディスプレイと同じ状態になります。
 - 縦: 外付けモニター・ディスプレイは左に90度回転します。
 - 横(反転): 外付けモニター・ディスプレイの上下が逆転します。
 - 縦(反転): 外付けモニター・ディスプレイは右に90度回転します。
- 画面の指示に従って、設定を完了します。

注: 標準的なディスプレイでは、『縦』または『縦(反転)』を続けてクリックすると、ディスプレイの上下を逆転させることができます。

外付けモニターのカラー品質の設定

外付けモニターのカラー品質設定がサポートされているのは、Windows 7 オペレーティング・システムのみです。Windows 7 オペレーティング・システムで外付けモニターのカラー品質を設定するには、次のようにします。

- 『スタート』 → 『コントロールパネル』または『スタート』 → 『設定』 → 『コントロールパネル』をクリックします。
- 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。

- 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『詳細設定』 をクリックし、『モニター』 タブをクリックします。
 4. 『カラー』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、『High Color (16 ビット)』 または 『True Color (32 ビット)』 を選択します。

注：デフォルトの推奨設定は、32 ビットです。

5. 『OK』 をクリックして、設定を保存します。

外付けモニターの解像度の設定

ドックを使用すると、外付けモニターの解像度を設定できます。

外付けモニターの解像度を設定するには、以下の手順を実行します。


Windows 7 オペレーティング・システムの場合:

1. 『スタート』 → 『コントロールパネル』 または 『スタート』 → 『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』 のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイ設定の変更』 をクリックします。
3. 『解像度』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、スライダーを上下に動かして外付けモニターの解像度を上げたり下げたりできます。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』 に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』 をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. ポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示します。
 - b. 『検索』 をクリックします。
 - c. アプリ画面で、右側にスクロールし、『Windows システム』 セクションの 『コントロールパネル』 をクリックします。
2. 『コントロールパネル』 のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』 をクリックします。
3. 『解像度』 ドロップダウン・リスト・ボックスで、スライダーを上下に動かして外付けモニターの解像度を上げたり下げたりできます。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

Windows 8.1 オペレーティング・システムの場合:

1. 以下のいずれかを実行し、『コントロールパネル』に移動します。
 - デスクトップからポインターを画面の右上または右下に移動してチャームを表示し、『設定』 → 『コントロールパネル』をクリックします。
 - スタート画面から、次のようにします。
 - a. 画面左下にある矢印アイコン  をクリックして、アプリ画面に移動します。
 - b. 右側にスクロールし、『Windows システム』セクションの『コントロールパネル』をクリックします。
2. 『コントロールパネル』のモードに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。
 - 『デスクトップのカスタマイズ』 → 『ディスプレイ』 → 『ディスプレイの設定の変更』をクリックします。
3. 『解像度』ドロップダウン・リスト・ボックスで、スライダーを上下に動かして外付けモニターの解像度を上げたり下げたりできます。
4. 画面の指示に従って、設定を完了します。

第 5 章 問題判別

この章では、ドックの使用において問題が起きた場合に役立つトラブルシューティングのヒントをいくつか提供します。問題を解決しようとするときには、以下の項目を最初に確認してください。

ドックの電源インジケーターが点灯していない。

電源機構をドックおよび通電されている電源コンセントに正しく接続していることを確認してください。ドックまたはご使用のノートブック・コンピューターに付属の電源機構以外は使用しないでください。

ドックをノートブック・コンピューターに接続したが、ドックが動作しない。

この問題を解決するには、次のように行います。

1. 電源アダプターがドックの電源コネクタに正しく接続されていることと、ドックに AC 電源から電力が供給されていることを確認します。
2. ドックのデバイス・ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。正しくインストールされていない場合は、次の Web サイトの指示に従って、最新のデバイス・ドライバーをインストールします。
<http://www.lenovo.com/onelinkdrivers>
3. ノートブック・コンピューター上の Lenovo OneLink コネクタに OneLink ケーブルが正しく接続されていることを確認します。正しく接続されていない場合は、Lenovo OneLink コネクタに OneLink ケーブルをもう一度接続します。

ドックをノートブック・コンピューターに接続しても、ノートブック・コンピューターのスピーカーから何も聞こえない。

この問題を解決するには、次のように行います。

1. ドックのデバイス・ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。正しくインストールされていない場合は、次の Web サイトの指示に従って、最新のデバイス・ドライバーをインストールします。
<http://www.lenovo.com/onelinkdrivers>
2. 次のようにして、ノートブック・コンピューターの内蔵オーディオ・コネクタを使用可能にします。
 - a. Windows 通知領域にあるスピーカー・アイコンを右クリックします。
 - b. 『サウンド』を選択すると、『サウンド』ウィンドウが表示されます。
 - c. 『再生』タブをクリックして組み込みオーディオ・デバイスを選択してから、『録音』タブをクリックして、別の組み込みオーディオ・デバイスを選択します。

注：

- 新しい設定を適用するには、オーディオ・デバイスを使用しているアプリケーションを再起動します。
- 調整した設定は、次回、設定に変更を加えるまで保存されます。

ドックをインターネットに接続できない。

この問題を解決するには、次のように行います。

1. ドックのデバイス・ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。正しくインストールされていない場合は、次の Web サイトの指示に従って、最新のデバイス・ドライバーをインストールします。
<http://www.lenovo.com/onelinkdrivers>

2. ギガビット・イーサネット・コネクタの2つのインジケータが有効になっていることを確認します。有効になっていない場合は、イーサネット・ケーブルをもう一度挿入します。

付録 A サービスおよびサポート

以下は、ご使用製品の保証期間中または存続期間中に有効な技術サポートの説明です。Lenovo 保証条件の詳細な説明については、Lenovo 保証規定を参照してください。

オンライン技術サポート

オンライン技術サポートは、製品の存続期間中に以下のサイトから入手できます。

<http://www.lenovo.com/support>

製品取り換えの援助または欠陥のあるコンポーネントの交換も、保証期間中は可能です。さらに、オプションが Lenovo コンピューターにインストール済みの場合、機械設置場所でサービスを受けることができる場合もあります。Lenovo 技術サポート担当が、最善の代替手段を判断するお手伝いを致します。

電話技術サポート

スマートセンターを介したインストールと構成サポートは、オプションの営業活動が中止されてから 90 日後まで使用可能です。その期間が過ぎると、サポートはキャンセルされるか、Lenovo の判断によって有料で使用可能です。追加サポートも低料金で使用可能です。

Lenovo 技術サポート担当に問い合わせる前に、次の情報をご用意ください: オプションの名前と番号、購入を証明する書類、コンピューターの製造元、モデル、シリアル番号とマニュアル、正確なエラー・メッセージ、問題の説明、およびご使用のシステムのハードウェアとソフトウェア構成情報。

ご使用のコンピューターについて電話をかけている間に、技術サポート担当が問題の説明を求める場合があります。

電話番号は、予告なしに変更される場合があります。Lenovo Support の最新の電話番号リストは、<http://www.lenovo.com/support/phone> に掲載されています。お客様の国または地域用の電話番号が一覧に表示されていない場合は、Lenovo 販売店または Lenovo 営業担当員にお問い合わせください。

付録 B Lenovo 保証規定

L505-0010-02 08/2011

『Lenovo 保証規定』は、以下の部分で構成されます。

第 1 章 - 共通条項

第 2 章 - 各国固有の条項

第 3 章 - 保証サービス情報

第 2 章には、特定の国について、第 1 章の条項を変更または置き換える条項が明記されている場合があります。

第 1 章 - 共通条項

この『Lenovo 保証規定』は、お客様が再販売の目的でなく自己使用の目的で購入する Lenovo ハードウェア製品にのみ適用されます。他の言語版の『Lenovo 保証規定』は、www.lenovo.com/warranty でご覧いただけます。

本保証の適用対象

Lenovo は、お客様が購入された各 Lenovo ハードウェア製品が保証期間中の通常の使用において材料および製造上の欠陥がないことを保証します。製品の保証期間は、お客様の納品書または領収書に記載された購入日または Lenovo が別途指定した日から開始します。お客様の製品に適用される保証期間および保証サービスの種類は、以下の『第 3 章 - 保証サービス情報』に定めるとおりとします。本保証は、製品を購入された国または地域においてのみ適用されます。

本保証は、お客様に提供される保証のすべてを規定したもので、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証または特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件に代わるものとなります。国または地域によっては、明示または黙示による保証の排除が許可されない場合があります、当該排他性はお客様に適用されないことがあります。この場合、当該保証は法律の定める範囲および期間のみに適用され、かつ保証期間内に限定されます。国または地域によっては、黙示による保証の期間限定が許可されない場合があります、当該期間限定はお客様に適用されないことがあります。

保証サービスの利用方法

製品が保証期間中に保証どおりに機能しなくなった場合、お客様は Lenovo または Lenovo 認定のサービス提供者に連絡して保証サービスを受けることができます。認定サービス提供者とその電話番号のリストは、www.lenovo.com/support/phone に掲載されています。

保証サービスは、すべての地域で利用可能であるとは限りません。地域ごとに異なる場合があります。サービス提供者の通常のサービス地域以外では料金がかかる場合があります。地域に固有の情報については、お近くのサービス提供者にお問い合わせください。

保証サービスにおけるお客様の責任

保証サービスを受ける前に、お客様は次の手順を実行するものとします。

- サービス提供者が指定するサービス要求の手順に従うこと。
- 製品に含まれるすべてのプログラムおよびデータを安全に保管すること。
- サービス提供者にすべてのシステム・キーまたはパスワードを提供すること。

- サービス提供者がサービスを実行するためにお客様の設備に十分に、制限なく、かつ安全に作業を行うことができるようにすること。
- 機密情報、専有情報、および個人情報を含む、すべてのデータを製品から削除すること。当該情報を削除できない場合は、他の当事者によるアクセスを回避するため、または当該情報が準拠法の下で個人情報に該当しないように、情報を変更すること。サービス提供者は、保証サービスを受けるために返送されたまたはアクセスが行われた製品上に存在するあらゆるデータ(機密情報、専有情報、または個人情報を含みます)の損失または開示について、一切の責任を負わないものとします。
- 保証の対象外である、すべての機構、部品、オプション、改造物、および付加物を取り外すこと。
- 製品または部品に、その交換を妨げる法的制約がないことを確認すること。
- お客様が製品または部品の所有者でない場合、サービス提供者が保証サービスを提供することについて、製品または部品の所有者から承諾を得ること。

問題を解決するためにサービス提供者が行うこと

サービス提供者に連絡する場合は、指定の問題判別手順および解決手順に従ってください。

サービス提供者は、電話、電子メール、またはリモート・アシスタンスを介して、問題の診断と解決を試みます。サービス提供者から、所定のソフトウェア更新をダウンロードし、インストールするように指示される場合があります。

問題によっては、お客様自身で導入する交換用部品を使用して解決できるものがあります。このような部品は、『お客様での取替え可能部品』または『CRU』と言います。この場合、サービス提供者はお客様が導入できるように CRU を出荷します。

電話、ソフトウェア更新の適用、または CRU の導入を行っても問題を解決できない場合、サービス提供者は、以下の『**第3章 - 保証サービス情報**』で製品に対して指定された保証サービスの種類に基づきサービスを手配します。

サービス提供者が製品を修理できないと判断する場合、サービス提供者は少なくとも機能的に同等の製品と交換します。

サービス提供者が製品を修理または交換できないと判断する場合、お客様は、本保証規定に基づき、当該製品を購入元または Lenovo に返却することにより、購入代金の払い戻しを受けることができます。

製品および部品の交換

保証サービスが製品または部品の交換を伴う場合、交換された製品または部品は Lenovo の所有となり、交換用製品または部品はお客様の所有となります。購入時のまま変更されていない製品または部品のみが、交換の対象となります。交換製品または部品は新品でない場合もありますが、良好に稼働し、少なくとも交換された旧製品または部品と機能的に同等のものとなります。交換製品または部品は、交換された旧製品または部品の残る保証期間が満了するまで、保証の対象となります。

個人の連絡先情報の使用

お客様が本保証に基づいてサービスを受ける場合、お客様は、Lenovo がお客様の保証サービスおよび連絡先情報(名前、電話番号、住所、電子メール・アドレスなど)に関する情報を保管、使用、および処理することを許可するものとします。Lenovo は当該情報を使用して、本保証に基づき、サービスを実行できるものとします。保証サービスに関するお客様の満足度調査、または製品のリコールまたは安全上の問題の通知のために、Lenovo からお客様にご連絡させていただく場合があります。これらの目的の実現において、お客様は、Lenovo が事業を行ういずれかの国にお客様の情報を転送し、Lenovo を代表する事業体に提供することを許可するものとします。また、法律により要求される場合、Lenovo はその情報を開示する場合があります。Lenovo のプライバシー・ポリシーは、www.lenovo.com/ に掲載されています。

本保証の適用除外

本保証は、以下のものに適用されません。

- 製品の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないこと
- 製品によるデータの損失または損傷
- 製品に付属していたか、後に導入されたかにかかわらず、すべてのソフトウェア・プログラム
- 誤使用、不正使用、偶発的な事故、変更、不適切な物理的環境または動作環境、自然災害、電力サーージ、整備不良、または製品ドキュメントに準じない使用に起因する故障または損傷
- Lenovo の認定しないサービス・プロバイダーによってなされた損傷
- 他社製品の故障または他社製品に起因する損傷。ここでいう『他社製品』には、お客様のご要望により Lenovo が提供する他社製品または Lenovo 製品に組み込む他社製品を含みます
- 技術的またはその他のサポート (例えば、『使用方法』、製品のセットアップや導入に関する問い合わせに対する回答など)
- 変造された ID ラベルが貼付された製品または部品、または当該 ID ラベルが剥がされた製品または部品

責任の制限

お客様の製品がサービス提供者の占有下にある場合およびサービス提供者の責任で輸送中の場合における製品の滅失毀損については Lenovo の責任とします。

Lenovo およびサービス提供者はいずれも、製品に含まれる機密情報、専有情報、または個人情報を含む、あらゆる情報について、その損失または開示についての責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、またここに明記されているすべての救済措置についてその基本目的が達成されない場合でも、Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者は、その予見可能性の有無を問わず、また契約、保証、過失、厳格責任、またはその他の法理に基づいて主張がなされた場合においても、以下のものについては一切の責任を負わないものとします。1) 第三者からの損害賠償請求、2) お客様のデータの損失、損傷、または開示、3) 特別損害、付随的損害、懲罰的損害、間接的損害、または結果的損害 (逸失利益、営業収入、信用、または節約すべかりし費用を含みますが、これに限定されません)。何らかの原因による損害に対する Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者の責任限度額は、いかなる場合にも、現実が発生した直接的損害の総額を超えることはなく、また製品に対して支払われた総額を超えることはありません。

当該制限は、法的に Lenovo の責に帰する肉体的損傷 (死亡を含みます)、不動産に対する損害または有形動産に対する損害には適用されません。国または地域によっては、法律の強行規定により、付随的損害または間接損害に対する責任の制限が適用されない場合があります。

お客様のその他の権利

本保証により、お客様には、特別な法的権利が付与されます。お住まいの国または地域によっては、準拠法に従って、その他の権利を有することがあります。また、お客様は、Lenovo との書面による合意に基づいて、その他の権利を有する場合があります。本保証は、契約による放棄または制限のできない、消費財の販売を統制する法規に定められたお客様の権利を含め、制定法上の権利に影響を及ぼすものではありません。

第 2 章 - 各国固有の条項

オーストラリア

『Lenovo』は、Lenovo (Australia & New Zealand) Pty Limited ABN 70 112 394 411。住所: Level 10, North Tower, 1-5 Railway Street, Chatswood, NSW, 2067、電話: +61 2 8003 8200。電子メール: lensyid_au@lenovo.com

第 1 章の同項を次のように置き換えます。

本保証の適用対象:

Lenovo は、お客様が購入された各 Lenovo ハードウェア製品が保証期間中の通常の使用および条件において材料および製造上の欠陥がないことを保証します。保障期間中に、本保証の対象となる欠陥に起因して製品が故障した場合、Lenovo は本保証規定に基づいて救済措置を講じます。製品の保証期間は、Lenovo が書面により別途規定・通知する以外は、お客様の納品書または領収書に記載された購入日から開始します。お客様の製品に適用される保証期間および保証サービスの種類は、以下の『**第3章 - 保証サービス情報**』に規定されています。

本保証により、オーストラリア消費者法に基づく権利を含め、法的な権利が付与され、法的に救済措置が講じられることとなります。

第1章の同項を次のように置き換えます。

製品および部品の交換:

保証サービスが製品または部品の交換を伴う場合、交換された製品または部品は Lenovo の所有となり、交換用製品または部品はお客様の所有となります。購入時のまま変更されていない製品または部品のみが、交換の対象となります。交換製品または部品は新品でない場合もありますが、良好に稼動し、少なくとも交換された旧製品または部品と機能的に同等のものとなります。交換製品または部品は、交換された旧製品または部品の残る保証期間が満了するまで、保証の対象となります。修理に提示された製品および部品は、当該製品または部品を修理したものではなく、同じタイプの製品または部品を修理調整したものである場合があります。修理調整した部品は、製品の修理に使用されることがあります。また、ユーザーが生成したデータを保持する機能を有している製品であっても、製品の修理により、データの損失が生じることがあります。

第1章の同項に次を追加します。

個人の連絡先情報の使用:

お客様がお客様情報の提供を拒否する場合、または Lenovo の代理業者または請負業者へのお客様情報の転送を望まない場合、Lenovo は本保証に基づいたサービスを実行できなくなります。プライバシー法 (1988 年制定) に従い、お客様は Lenovo に連絡することで、個人の連絡先情報にアクセスし、誤りの修正を要求する権利を有します。

第1章の同項を次のように置き換えます。

責任の制限:

お客様の製品がサービス提供者の占有下にある場合およびサービス提供者の責任で輸送中の場合における製品の滅失毀損については Lenovo の責任とします。

Lenovo およびサービス提供者はいずれも、製品に含まれる機密情報、専有情報、または個人情報を含む、あらゆる情報について、その損失または開示についての責任を負わないものとします。

法律で認められている範囲内で、いかなる場合においても、またここに明記されているすべての救済措置についてその基本目的が達成されない場合でも、Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者は、その予見可能性の有無を問わず、また契約、保証、過失、厳格責任、またはその他の法理に基づいて主張がなされた場合においても、以下のものについては一切の責任を負わないものとします。1) 第三者からの損害賠償請求、2) お客様のデータの損失、損傷、または開示、3) 特別損害、付随的損害、懲罰的損害、間接的損害、または結果的損害 (逸失利益、営業収入、信用、または節約すべかりし費用を含みますが、これに限定されません)。何らかの原因による損害に対する Lenovo、Lenovo の関連会社、サプライヤー、ビジネスパートナー、およびサービス提供者の責任限度額は、いかなる場合にも、現実が発生した直接的損害の総額を超えることはなく、また製品に対して支払われた総額を超えることはありません。

当該制限は、法的に Lenovo の責に帰する肉体的損傷 (死亡を含みます)、不動産に対する損害または有形動産に対する損害には適用されません。

第 1 章の同項を次のように置き換えます。

お客様のその他の権利:

本保証により、お客様には、特別な法的権利が付与されます。また、お客様は、オーストラリア消費者法に基づく権利を含め、法的な権利も有します。本保証は、契約による放棄または制限のできない権利を含め、制定法上の権利または法的な権利に影響を及ぼすものではありません。

たとえば、弊社製品には、オーストラリア消費者法に基づき、排除できない保証が付いています。お客様は、重大な不具合に対する交換または払い戻し、および合理的に予測可能なその他のあらゆる損失または損害に対して補償を受ける権利を有します。また、製品が合格品質水準に至っていない場合は、かかる不具合が重大なものに至らないときでも、製品の修理または交換を受ける権利を有します。

ニュージーランド

第 1 章の同項に次を追加します。

個人情報の使用:

お客様がお客様情報の提供を拒否する場合、または Lenovo の代理業者または請負業者へのお客様情報の転送を望まない場合、Lenovo は本保証に基づいたサービスを実行できなくなります。プライバシー法 (1993 年制定) に従い、お客様は Lenovo (Australia & New Zealand) Pty Limited ABN 70 112 394 411 に連絡することにより、お客様の個人情報にアクセスし、誤りの修正を要求する権利を有します。住所: Level 10, North Tower, 1-5 Railway Street, Chatswood, NSW, 2067、電話: 61 2 8003 8200。電子メール: lensyd_au@lenovo.com

バングラディッシュ、カンボジア、インド、インドネシア、ネパール、フィリピン、ベトナム、およびスリランカ

第 1 章に以下を追加します。

紛争の解決

本保証に起因する、または本保証に関連した紛争は、シンガポールにおける仲裁により最終的に解決されるものとし、本保証は、抵触法には関係なく、シンガポールの法律に準拠し、当該法律に従って規制され、解釈され、実施されるものとし、お客様が製品をインドで購入した場合、本保証に起因する、あるいは本保証に関連した紛争は、インド共和国バンガロールにおける仲裁により最終的に解決されるものとし、シンガポールにおける仲裁は、紛争発生時に有効な Singapore International Arbitration Center (『SIAC の規則』) に従って行われるものとし、インドにおける仲裁は、紛争発生時に有効なインドの法律に従って行われるものとし、仲裁の裁定は最終的なものであり、異議申し立てなく当事者双方に対する拘束力を持つこととなります。仲裁の裁定は書面にされ、事実認定と法律の結論とを記述します。すべての仲裁手続きは、提示されるすべての文書を含め、英語で執り行われるものとし、仲裁手続きにおいて、本保証規定の英語版の効力は、他の言語版の保証規定よりも優先されます。

欧州経済領域 (EEA)

第 1 章に以下を追加します。

EEA のお客様は、Lenovo の以下のアドレスに連絡を取ることができます。EMEA Service Organisation, Lenovo (International) B.V., Floor 2, Einsteinova 21, 851 01, Bratislava, Slovakia. EEA 諸国で購入された Lenovo ハードウェア製品に対する本保証に基づくサービスは、Lenovo が製品を発表し販売する EEA 諸国で受けることができます。

ロシア

第1章に以下を追加します。

製品耐用年数

製品耐用年数は、購入日から4年間です。

第3章 - 保証サービス情報

製品の種類	機械を購入した国または地域	保証期間	保証サービスの種類
ThinkPad OneLink Dock	世界共通	1年	1, 4

必要に応じて、サービス提供者は、ご使用の製品に指定された保証サービスの種類および利用可能なサービスに応じて、修理または交換サービスを提供します。サービスのご提供日時は、お客様のお問い合わせの時間、および部品の在庫状況などによって異なります。

保証サービスの種類

1. お客様での取替え可能部品 (CRU: Customer Replaceable Unit) サービス

CRU サービスでは、サービス提供者は、お客様ご自身で導入していただく CRU を出荷します (費用はサービス提供者が負担します)。CRU についての情報および交換手順のご案内は、製品と一緒に出荷されます。また、お客様はこれらをいつでも Lenovo に要求し、入手することができます。お客様ご自身で容易に導入できる CRU は『Self-service CRU』と呼ばれます。『Optional-service CRU』は、多少の技術スキルとツールが必要な場合があります。Self-service CRU の導入はお客様ご自身の責任で行っていただきます。対象の製品に関して指定された保証サービスの種類に基づき、サービス提供者に Optional-service CRU の導入を要請することもできます。サービス提供者または Lenovo から購入する場合、お客様の代わりにサービス提供者または Lenovo が Self-service CRU を導入する、有償のオプション・サービスをご利用いただける場合があります。CRU とその指定のリストは、製品に同梱された資料に記載されています。または、www.lenovo.com/CRUs から入手できます。故障した CRU を返却する必要があるかどうかについては、交換用 CRU に同梱される資料に指定されています。返却が必要な場合は、1) 返却の指示、送料前払いの返却用出荷ラベル、および返送用梱包材が交換用 CRU に付属し、2) お客様が、故障した CRU を交換用 CRU の受領から 30 日以内に返却しない場合、サービス提供者より交換用 CRU の代金を請求させていただく場合があります。

2. オンサイト・サービス

オンサイト・サービスでは、サービス提供者がお客様の製品設置場所で製品の修理または交換を行います。お客様は、製品の分解および再組み立てを行うことができる適切な作業場を提供する必要があります。場合によっては、サービス・センターで修理を完了することが必要になることがあります。その場合は、サービス提供者により、当該製品がサービス・センターに送付されます (費用はサービス提供者が負担します)。

3. クーリエ・サービス

クーリエ・サービスでは、製品は、サービス提供者の費用負担で配送され、指定のサービス・センターで修理または交換が行われます。製品の接続を取り外すことと、指定のサービス・センターに製品を返送するためにお客様に提供された輸送用コンテナに製品を梱包することについては、お客様の責任で行っていただきます。宅配業者が製品を回収し、指定されたサービス・センターに配送します。サービス・センターからお客様に製品が返送されます (費用はサービス・センターが負担します)。

4. 持ち込みサービス

持ち込みサービスでは、お客様による費用負担および危険負担で、お客様が指定のサービス・センターに製品を送付した後、当該製品の修理または交換が行われます。製品の修理または交換後、お客様は本製品を受け取ることができます。お客様が製品を受け取らなかった場合、サービス・センターは、適切と思われるときに、お客様への責任を負うことなく、かかる製品を処分することができます。

5. 郵送サービス

郵送サービスでは、お客様による費用負担および危険負担で、お客様が指定のサービス・センターに製品を送付した後、当該製品の修理または交換が行われます。製品の修理または交換後、サービス提供者が別途定める場合を除き、当該製品は Lenovo による費用負担および危険負担でお客様に返送されます。

6. 往復郵送サービス

往復郵送サービスでは、お客様による費用負担および危険負担で、お客様が指定のサービス・センターに製品を送付した後、当該製品の修理または交換が行われます。製品の修理または交換後、お客様による費用負担および危険負担で、当該製品をお客様に返送することができます。お客様が返送を手配しなかった場合、サービス・センターは、適切と思われるときに、お客様への責任を負うことなく、かかる製品を処分することができます。

7. 製品交換サービス

製品交換サービスでは、Lenovo がお客様のもとに交換用の製品を発送します。製品の取り付けと動作の検証は、お客様の責任となります。交換用の製品は、故障した製品と引き換えにお客様の所有となり、故障した製品は Lenovo の所有となります。故障した製品は、交換用製品を受け取ったときの配送用段ボールに梱包して、Lenovo にご返送ください。送料は、Lenovo からの発送およびお客様から Lenovo へのご返送のいずれにつきましても、Lenovo にて負担します。交換用製品を受け取ったときの段ボールを使用しない場合、配送中に生じた故障製品に対する損傷は、お客様の責任となることがあります。お客様が、交換用製品を受領してから 30 日以内に故障した製品を返却しない場合、Lenovo は交換用製品の代金を請求させていただく場合があります。

Suplemento de Garantía para México

Este Suplemento de Garantía se considera parte integrante de la Garantía Limitada de Lenovo y será efectivo única y exclusivamente para los productos distribuidos y comercializados dentro del Territorio de los Estados Unidos Mexicanos. En caso de conflicto, se aplicarán los términos de este Suplemento.

El comercializador responsable del producto es Lenovo México S de R L de CV y para efectos de esta garantía en la República Mexicana su domicilio es Paseo de Tamarindos No.400-A Piso 27 Arcos Torre Poniente, Bosques de Las Lomas, Delegación Miguel Hidalgo, C.P. 05120 México, D.F. En el caso de que se precise una reparación cubierta por la garantía o precise de partes, componentes, consumibles o accesorios diríjase a este domicilio.

Si no existiese ningún Centro de servicio autorizado en su ciudad, población o en un radio de 70 kilómetros de su ciudad o población, la garantía incluirá cualquier gasto de entrega razonable relacionado con el transporte del producto a su Centro de servicio autorizado más cercano. Por favor, llame al Centro de servicio autorizado más cercano para obtener las aprobaciones necesarias o la información relacionada con el envío del producto y la dirección de envío.

Esta garantía ampara todas las piezas de hardware del producto e incluye mano de obra.

El procedimiento para hacer efectiva la garantía consiste en la presentación del producto, acompañado de la póliza correspondiente, debidamente sellada por el establecimiento que lo vendió, o la factura, o recibo o comprobante, en el que consten los datos específicos del producto objeto de la compraventa.

Lenovo sólo pueden eximirse de hacer efectiva la garantía en los siguientes casos: a) Cuando el producto se hubiese utilizado en condiciones distintas a las normales. b) Cuando el producto no hubiese sido operado de acuerdo con el instructivo de uso que se le acompaña. c) Cuando el producto hubiese sido alterado o reparado por personas no autorizadas por el fabricante nacional, importador o comercializador responsable respectivo.

Todos los programas de software precargados en el equipo sólo tendrán una garantía de noventa (90) días por defectos de instalación desde la fecha de compra. Lenovo no es responsable de la información incluida en dichos programas de software y /o cualquier programa de software adicional instalado por Usted o instalado después de la compra del producto.

La garantía cubre la atención, revisión y corrección de errores, defectos o inconsistencias que impidan el desempeño normal de un equipo de cómputo en cuanto a su hardware y software. Los servicios no cubiertos por la garantía se cargarán al usuario final, previa obtención de una autorización.

Esta garantía tiene una duración de un año a partir del momento de la compra e incluye la mano de obra, por lo que en caso de aplicarse la garantía, esta no causara ningún gasto o costo para el cliente.

Centros de Servicios autorizados para hacer efectiva la garantía:

- Lenovo México con domicilio en Paseo de Tamarindos No.400-A Piso 27 Arcos, Torre Poniente, Bosques de Las Lomas, Delegación Miguel Hidalgo, C.P. 05120 México, D.F. Teléfono 01800- 083-4916, http://support.lenovo.com/es_MX/product-service/service-provider/default.page
- Lenovo Monterrey con domicilio en Boulevard Escobedo No.316, Apodaca Technology Park, Apodaca, C.P. 66601, Nuevo León, México. Teléfono 01800- 083-4916, http://support.lenovo.com/es_MX/product-service/service-provider/default.page

Importado por:

Lenovo México S. de R.L. de C.V.
Av. Santa Fe 505, Piso 15
Col. Cruz Manca
Cuajimalpa, D.F., México
C.P. 05349
Tel. (55) 5000 8500

付録 C 電磁波放出の注記

以下の情報は、ThinkPad OneLink Dock に関するものです。

Federal Communications Commission Declaration of Conformity

ThinkPad OneLink Dock - SD20A02121, SD20A02122, SD20A02123

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an authorized dealer or service representative for help.

Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than specified or recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible Party:

Lenovo (United States) Incorporated
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
Phone Number: 919-294-5900



Industry Canada Compliance Statement

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

European Union - Compliance to the Electromagnetic Compatibility Directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 2004/108/EC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Lenovo cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the installation of option cards from other manufacturers.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Lenovo, Einsteinova 21, 851 01 Bratislava, Slovakia



German Class B compliance statement

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit

Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten und hält die Grenzwerte der EN 55022 Klasse B ein.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland:

Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln

Dieses Produkt entspricht dem „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln“ EMVG (früher „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten“). Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln, EMVG vom 20. Juli 2007 (früher Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten), bzw. der EMV EG Richtlinie 2004/108/EC (früher 89/336/EWG), für Geräte der Klasse B.

Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Gropiusplatz 10, D-70563 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55022 Klasse B.

Korea Class B compliance statement

B급 기기 (가정용 방송통신기자재)
이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Japan VCCI Class B compliance statement

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

Japan compliance statement for products which connect to the power mains with rated current less than or equal to 20 A per phase

日本の定格電流が 20A/相 以下の機器に対する高調波電流規制
高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

Lenovo product service information for Taiwan

台灣 Lenovo 產品服務資訊如下：
荷蘭商聯想股份有限公司台灣分公司
台北市內湖區堤頂大道二段89號5樓
服務電話：0800-000-702

Eurasian compliance mark



Ukraine compliance mark



付録 D 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書でLenovo製品、プログラム、またはサービスに言及していても、そのLenovo製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovoの知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovoは、本書に記載されている内容に関して特許権(特許出願中のものを含む)を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

Lenovo およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovoは予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

リサイクル情報

Lenovoは、情報技術(IT)機器の所有者に、機器が不要になったときに責任をもってリサイクルすることをお勧めしています。また、機器の所有者によるIT製品のリサイクルを支援するため、さまざまなプログラムとサービスを提供しています。Lenovo製品のリサイクルについては、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://www.lenovo.com/recycling>

日本でのリサイクルまたは廃棄についての詳細は、次のWebサイトを参照してください。

<http://www.lenovo.com/recycling/japan>

リサイクル情報 (ブラジル)

Declarações de Reciclagem no Brasil

Descarte de um Produto Lenovo Fora de Uso

Equipamentos elétricos e eletrônicos não devem ser descartados em lixo comum, mas enviados à pontos de coleta, autorizados pelo fabricante do produto para que sejam encaminhados e processados por empresas especializadas no manuseio de resíduos industriais, devidamente certificadas pelos órgãos ambientais, de acordo com a legislação local.

A Lenovo possui um canal específico para auxiliá-lo no descarte desses produtos. Caso você possua um produto Lenovo em situação de descarte, ligue para o nosso SAC ou encaminhe um e-mail para: reciclar@lenovo.com, informando o modelo, número de série e cidade, a fim de enviarmos as instruções para o correto descarte do seu produto Lenovo.

輸出種別に関する注意事項

本製品は米国輸出管理規制 (EAR) の対象であり、その輸出種別管理番号 (ECCN) は EAR99 です。本製品は、EAR E1 国別リストの禁輸国を除く国に再輸出できます。

商標

以下は、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Access Connections

Lenovo

ThinkPad

ThinkPad ロゴ

ThinkVantage

Microsoft および Windows は、Microsoft グループの商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

付録 E 有害物質の使用制限指令 (RoHS)

EU 連合 RoHS

Lenovo products sold in the European Union, on or after 3 January 2013 meet the requirements of Directive 2011/65/EU on the restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment (“RoHS recast” or “RoHS 2”).

For more information about Lenovo progress on RoHS, go to:


http://www.lenovo.com/social_responsibility/us/en/RoHS_Communication.pdf

中国 RoHS

次の表の情報は、2007年3月1日以降に中華人民共和国で製造された製品に適用されます。

Lenovo 电脑选件	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
扩展坞	X	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006标准规定的限量要求以下。
X：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006标准规定的限量要求。
对于销往欧盟的产品，标有“X”的项目均符合欧盟指令2002/95/EC 豁免条款。

 在中华人民共和国境内销售的电子信息产品上将印有“环保使用期”(EPUP)符号。圆圈中的数字代表产品的正常环保使用年限。

トルコ RoHS

The Lenovo product meets the requirements of the Republic of Turkey Directive on the Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment (EEE).

Türkiye AEEE Yönetmeliğine Uygunluk Beyanı

Bu Lenovo ürünü, T.C. Çevre ve Orman Bakanlığı'nın “Atık Elektrik ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlandırılmasına Dair Yönetmelik (AEEE)” direktiflerine uygundur.

AEEE Yönetmeliğine Uygundur.

ウクライナ RoHS

Цим підтверджуємо, що продукція Леново відповідає вимогам нормативних актів України, які обмежують вміст небезпечних речовин

インド RoHS

RoHS compliant as per E-Waste (Management & Handling) Rules, 2011.

ThinkPad®